

久留倍官衙遺跡整備ニュース vol.10

平成30年10月 三重県 四日市市教育委員会



↑ オープニング式典の様子

式典後の一般公開の様子→



みなさん、お久しぶりです。

大矢知町にある国史跡「^{くるべかんが}久留倍官衙遺跡」は、古代の^{あさけくんが}朝明郡衙（^{くうけ}郡家）



（今の市役所）と考えられる遺跡だよ。今年の3月25日には、遺跡について学べるガイド施設、「くるべ古代歴史館」がオープンしたよ。みんな見に来てくれたかな。

今年の久留倍官衙遺跡公園の工事では、昔と同じ材料で、普通の建物（復元建物と言うよ）を造る工事をしているよ。復元建物ってどんなものか、ちょっと見てみよう。

復元建物ってどんなもの？

- 建物の場所が、発掘調査や昔の絵図などによりわかっているもの
- 建物の規模、構造や使う材料について、学術的に考察して、根拠がしっかりしているもの
- 建物を建てる時、昔と同じ工法で建てているもの
- 国指定史跡に建てる場合、文化庁の委員会の審査を経ているもの
……以上の条件を全部満たしているものです。



工事はどうやって進めているの？

材木検査の様子(材木を一点一点確認しました)



原寸検査の様子(仕上がりの詳細を検討しています)



木材加工の様子(ヤリガンナで仕上げています)



基礎工事の様子(地面の中は鉄筋でいっぱいです)



復元建物、ここがポイント！

- 見えるところは、昔と同じように木や土で作られています(見えないところは、安全のため現代の材料で補強しています。)
- 木材の表面はヤリガンナという道具で仕上げられるため、デコボコしています(触ってみるとよくわかります)。
- 普通の建物が、元あった場所に建てられているので、昔の風景を体感することができます。



ヤリガンナ(左)とヤリガンナの削りくず(右)

どこに建つのかな？



北勢バイパス側道から見るとこの辺り

どの建物かな？



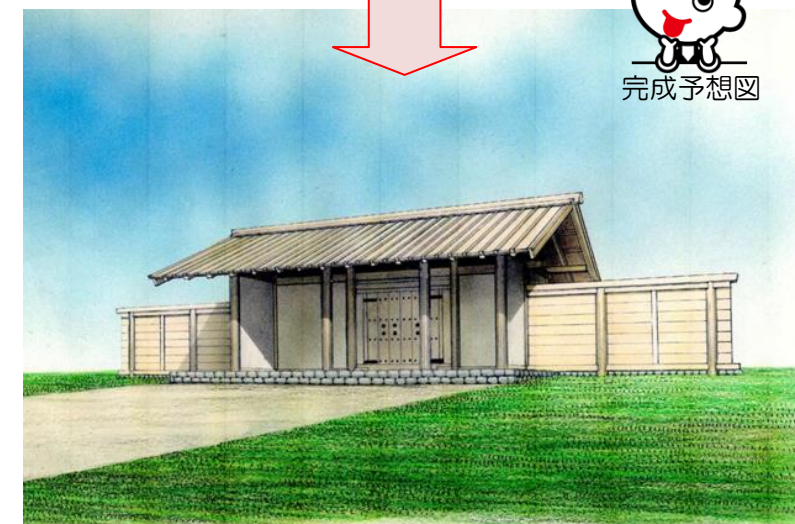
この建物を建てるよ

この後、柱を立てて屋根を葺いて、壁を造ります。門の横には塀も一部付けます。

完成が待ち遠しいね



完成予想図



これから参加できるイベント

ワークショップ「すずりをつくろう！」 日時 平成30年10月20日(土) 午前10時から
 場所 あさけプラザ 1階陶芸室 講師 松平順彦先生 料金等 500円(材料代等実費)
 申込 抽選10人 10月5日必着 あさけプラザ「すずりをつくろう！」係 059-363-0123

久留倍遺跡まつり 日時 平成30年11月11日(日) 申込不要
 午前の部 ウォーキング(途中、八脚門工事現場見学会含む) 受付 くるべ古代歴史館
 午前8時45分から9時15分
 午後の部 くるべ講演会 講師:朝倉由希先生(文化庁地域文化創生本部研究官)
 「遺跡と地域の幸せな関係 ~みんなで守り活かし育てよう、地域の宝~」
 あさけプラザ 第1小ホール 午後1時30分から(受付1時から) 先着50人

八脚門工事現場見学会 日時 平成30年11月11日(日) 午前11時から、史跡久留倍官衙遺跡

くるべ講演会 日時 平成30年12月15日(土) 午後1時30分から 申込不要
 場所 大矢知地区市民センター 「平城京脱出大作戦~伊勢旅行への真相を探る!~」
 講師 山中章先生(三重大学名誉教授)

歴史館開館1周年&八脚門完成記念講演会 日時 平成31年3月23日(土) 午後1時30分から
 場所 あさけプラザ (仮題)「八脚門の復元と古代建築の見かた」 申込不要
 講師 箱崎和久先生(奈良文化財研究所 都城発掘調査部 遺構研究室長)

くるべ古代歴史館のご案内

開館時間: 午前9時~午後5時

休館日: 月曜日・火曜日(休日の場合は翌日)、
 年末年始(12/29~1/3)、臨時休館有

入館料: 無料

交通案内

鉄 道: 三岐鉄道大矢知駅より徒歩約15分
 近鉄富田駅より徒歩約25分
 自動車: 東名阪自動車道四日市東ICより約5分
 一般国道1号北勢バイパス上り線からは、
 斎宮西交差点(旧富田山城道路)を過ぎてすぐ側道に入り約2分(久留倍遺跡北交差点を過ぎてUターン)・下り線からは、
 川北三丁目交差点手前(朝明川を過ぎてすぐ)で側道に入り約3分

駐車場: 無料(バス3台、乗用車20台)

所在地: 〒510-8034
 四日市市大矢知町2323-1

電話: 059-365-2277

Fax: 059-365-2288

ホームページ: [くるべかんがいせき](#)

検索



お問い合わせは、下記の教育委員会社会教育課まで

